

## 第2部課程第169期 (平成25年1月9日～3月19日)

課 目 名	2-2 地方公務員制度
時 限 数	8 時限
担 当 講 師	<p>自治大学校研究部員兼教授室 小川 大和 自治大学校教授室主査 外圍 暖 &lt;プロフィール&gt;</p> <p>小川研究部員 平成21年5月 ミシガン大学行政大学院卒業、平成18年4月 総務省入省 宮崎県市町村課、総務省消防庁国民保護・防災部防災課、アメリカ大学院留学 (ミシガン大学・スタンフォード大学)、内閣官房副長官補室、総務省自治行政 局市町村体制整備課、総務省自治大学校研究部主査を経て、 平成25年11月 総務省自治大学校研究部員兼教授室</p> <p>外圍主査 平成19年3月 慶應義塾大学経済学部卒業、平成19年4月 総務省入省 山形県財政課、総務省自治行政局地域情報政策室、内閣府地域主権戦略室、内 閣官房東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会事務局、総務 省自治大学校研究部主査を経て、 平成25年11月 総務省自治大学校教授室主査</p>
ね ら い	<p>地方公共団体を取り巻く環境の変化に伴い、地方公務員制度のあり方に大きな関心が寄せられている。本講義では、分権時代を担う自治体職員にとって、自らの身分及び職務に関する根本基準を定めた地方公務員制度について、体系的に理解することをねらいとする。</p>
講 義 概 要	<p>基本法である地方公務員法を中心に、地方公務員に関連する各種法制度、労働関係法制、さらに国家公務員制度との関係について概観していく。過去の重要な判例や、公務員制度改革にかかる最近の動きにも触れながら、初心者にも分かりやすく解説する。</p> <p>各回それぞれ2時限とし、講義内容の項目は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■第1回：地方公務員制度の法体系、地方公務員の意義と分類、人事機関、職員に適用される基準の通則、任用（外圍主査）</li> <li>■第2回：勤務条件、分限（外圍主査）</li> <li>■第3回：懲戒、服務、人材育成と人事管理・定員管理、福祉及び利益の保護（小川研究部員）</li> <li>■第4回：職員の労働基本権、地方公務員行政関係訴訟、地方公務員の特例と他の法律の適用除外、</li> </ul>

	地方公務員制度改革の動向（小川研究部員）
受講上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に e-ラーニングで該当項目を予習しておくことが望ましい。</li> <li>・また、講義への集中力を高めるため、指名をして発言を求めることがある。</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義レジメ（その他、参考資料配付予定）</li> <li>・地方公務員制度講義資料</li> <li>・猪野積 著『地方公務員制度講義 改訂版』（第一法規）</li> </ul>
効果測定	試験による
その他 (他の課目との関連)	なし